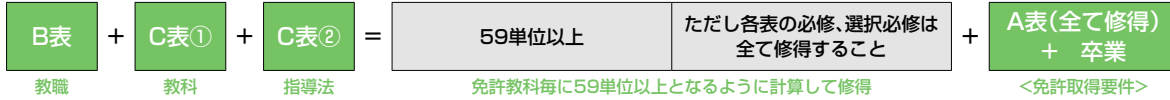


<教員免許状取得方法>



A 66条の6に定める科目

2023(R05)年度以降入学生適用

法令区分	授業科目	単位	科目区分	開講年次	成績
日本国憲法	憲法(総則・統治機構論)	計4	専門	1-2	
	憲法(人権論)				
体育	体育実習	2	総合	1	
外国語コミュニケーション	英語1~4より2単位以上	2	外国語	1-2	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作 ※	数理、データ活用及び人工知能に関する科目	2	総合	1-2	
	情報機器の操作 ※				

※「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」又は「情報機器の操作」より2単位以上選択必修
政治行政の科目は、他学部履修により履修すること。

B 教育の基礎的理解に関する科目等

2023(R05)年度以降入学生適用

記号の説明 必…教育実習参加条件科目(かつ教免必修 ※p.21参照)
実習前年度までに修得していない場合は実習に行けません。※詳細はp.15参照

科目区分説明 総合…学部の総合教育科目 専門…学部の専門科目
教・資…教免・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)

複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。

第一欄	教科及び教職に関する科目	各科目に含めることが必要な事項	学 部						修得状況		
			授 業 科 目	単位	中1 社会	高1 地理 歴史	高1 公民	学 部 科目 区分	開講 年次	修得 年次	成績
第二欄	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項 各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	※1. 次頁【C:教科及び教科の指導法に関する科目】欄を参照。	—	—	—	—	—	—	—	—
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	2	必	必	必	教・資	1		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職論	2	必	必	必	教・資	2		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行財政	2	必	必	必	教・資	3-4		
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	必	必	必	教・資	2		
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	必	必	必	教・資	3		
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	必	必	必	教・資	3		
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	2	必	選	選	教・資	1		
		総合的な学習(探究)の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	2	必	必	必	教・資	3		
		特別活動の指導法	特別活動の理論と実践	2	必	必	必	教・資	1		
		教育の方法及び技術	教育方法論(情報通信技術の活用を含む) ※2	2	必	必	必	教・資	2-3		
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	※2. 左記事項は「教育方法論(情報通信技術の活用を含む)」を含む。	—	—	—	—	—	—	—	—
		生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論 ※3	2	必	必	必	教・資	2		
第五欄	教育実践に関する科目	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談	2	必	必	必	教・資	3		
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	※3. 左記事項は「生徒・進路指導論」を含む。	—	—	—	—	—	—	—	
		教育実習 ※4. 中高向免許校種の受講登録者は「教育実習Ⅱ」(4単位)を履修修得すること。	教育実習Ⅰ(事前指導)	1	必	必	必	教・資	3		
		教職実践演習	教育実習Ⅱ(事後指導を含む) ※4	4	必	選必	選必	教・資	4		
第六欄	大学が独自に設定する科目 ※6 学校図書館司書教諭科目:受講登録者のみ履修可。 「学校図書館司書教諭」取得希望者は、5科目全て必修。	教育実習Ⅲ(事後指導を含む) ※4	教育実習Ⅲ(事後指導を含む)	2		選必	選必	教・資	4		
		教育実習Ⅳ(事後指導を含む) ※4	教職実践演習(中・高) ※5	2	必	必	必	教・資	4		
		学校経営と学校図書館 ※6	学校経営と学校図書館 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3		
		学校図書館メディアの構成 ※6	学校図書館メディアの構成 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3		
		学習指導と学校図書館 ※6	学習指導と学校図書館 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3		
		読書と豊かな人間性 ※6	読書と豊かな人間性 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3		
情報メディアの活用 ※6	情報メディアの活用 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3				

※5.教育実習の単位を修得できない場合、単位は付与されない。

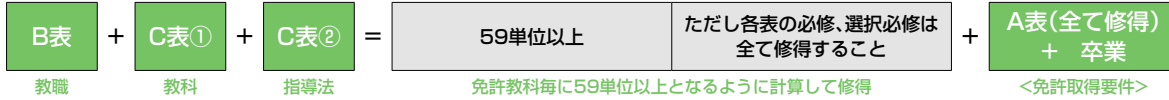
必・選必の合計単位数	31	27	27
-------------------	----	----	----

C 教科及び教科の指導法に関する科目
2022(R04)年度以降入学生適用

科目区分説明 総合…学部の総合教育科目 専門…学部の専門科目
教・資…教員・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)
複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。

中1 社会		高1 地理		高1 公民		中学校一種 社会、高等学校一種 地理歴史、高等学校一種 公民									
法令科目区分						教 職			学 部		修得状況				
						授 業 科 目	単 位	中1 社会	高1 地理歴史	高1 公民	科目区分	開講年次	修得年次	成績	
						○印は一般的包括的な内容を含む科目									
①教科に関する専門的事項	中学校一種 社会	日本史・外国史	高等学校一種 地理歴史	日本史	外国史	○国史概説	4	必	必		教・資	2			
						日本経済史(江戸期)	2	選	選		専 門	2-3			
						日本経済史(明治以後)	2	選	選		専 門	2-3			
						経済学史(基礎)	2	選	選		専 門	1-2			
						経済学史(各論)	2	選	選		専 門	1-2			
						○外国史概説	4	必	必		教・資	2			
						経済史概説(基礎)	2	選	選		専 門	1-2			
						経済史概説(各論)	2	選	選		専 門	1-2			
						西洋経済史(工業化の前提条件)	2	選	選		専 門	2-3			
						西洋経済史(現代経済への歩み)	2	選	選		専 門	2-3			
						東洋経済史(基礎)	2	選	選		専 門	2-3			
						東洋経済史(各論)	2	選	選		専 門	2-3			
						○人文地理概説	2	必	必		教・資	2			
						○自然地理概説	2	必	必		教・資	3			
						○地誌学	2	必	必		教・資	3			
	中学校一種 社会	地理学(地誌を含む。)	高等学校一種 公民	人文地理学・自然地理学	地誌	「法学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	○政治学原論A	2	必		必	専 門	1-2		
							○政治学原論B	2	必		必	専 門	1-2		
							○国際社会の主役	2	選		必	専 門	1-2		
							国際社会の諸問題	2	選		選	専 門	1-2		
							民法/総則・物権法(基礎)	2	選		選	専 門	1-2		
							民法/総則・物権法(応用)	2	選		選	専 門	1-2		
							○経済理論基礎(ミクロ経済学)	2	必		必	専 門	1		
							○経済理論基礎(マクロ経済学)	2	必		必	専 門	1		
							経済数学(微分積分)	2	選		選	専 門	1-2		
							経済数学(線形代数)	2	選		選	専 門	1-2		
							福祉の経済学(基礎概念)	2	選		選	専 門	2-3		
							福祉の経済学(諸問題)	2	選		選	専 門	2-3		
							経済開発論(貧困と開発)	2	選		選	専 門	2-3		
							経済開発論(諸問題)	2	選		選	専 門	2-3		
							貿易論(基礎理論)	2	選		選	専 門	1-2		
貿易論(諸問題)	2	選		選	専 門	1-2									
地方財政論(政府支出)	2	選		選	専 門	2-3									
地方財政論(政府収入)	2	選		選	専 門	2-3									
応用マクロ経済学(成長と循環の経済学)	2	選		選	専 門	3-4									
応用マクロ経済学(期待と変動の経済学)	2	選		選	専 門	3-4									
応用ミクロ経済学(企業行動と成果)	2	選		選	専 門	3-4									
応用ミクロ経済学(ミクロ政策)	2	選		選	専 門	3-4									
高等学校一種 公民	「哲学、倫理学、宗教学」	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	○哲学概論	4	選必		選必	教・資	3						
			○倫理学概論	4	選必		選必	教・資	3						
「教科」に関する専門的事項 20単位以上修得						①必・選必の合計単位数			26	14	14				
						(20単位以上にするために、追加して修得必要な単位数)				6	6				
②各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)						社会科・地歴科教育論	2	必	必		教・資	2			
						社会科・公民科教育論	2	必		必	教・資	2			
						社会科指導法Ⅰ	2	必			教・資	3			
						社会科指導法Ⅱ	2	必			教・資	3			
						地理歴史科指導法	2		必		教・資	3			
						公民科指導法	2			必	教・資	3			
各教科の指導法 中1種免 8単位以上修得 高1種免 4単位以上修得						②各教科の指導法の合計単位数			8	4	4				

<教員免許状取得方法>



A **66条の6に定める科目**

2023(R05)年度以降入学生適用

法令区分	授業科目	単位	科目区分	開講年次	成績
日本国憲法	憲法(総則・統治機構論)	計4	専門	1-2	
	憲法(人権論)				
政治行政	政治行政				
体育	体育実習	2	総合	1	
外国語コミュニケーション	英語1~4より2単位以上	2	外国語	1-2	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目 ※ 情報機器の操作	AIとサイエンス	2	総合	1-2	
	コンピュータリテラシー、コンピュータシステム、情報科学				

※「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」又は「情報機器の操作」より2単位以上選択必修
 政治行政の科目は、他学部履修により履修すること。

B **教育の基礎的理解に関する科目等**

2023(R05)年度以降入学生適用

記号の説明 **必**… 教育実習参加条件科目(かつ教免必修 ※p.21参照)
 実習前年度までに修得していない場合は実習に行けません。※詳細はp.15参照

科目区分説明 **総合**… 学部の総合教育科目 **専門**… 学部の専門科目
教・資… 教免・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)

複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。

第一欄	教科及び教職に関する科目	各科目に含めることが必要な事項	学 部				修得状況		
			授 業 科 目	単 位	高1 情報	高1 商業	科目区分	開講年次	修得年次
第二欄	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項 各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	※1. 次頁【C：教科及び教科の指導法に関する科目】欄を参照。	—	—	—	—	—	—
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	2	必	必	教・資	1	
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職論	2	必	必	教・資	2	
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行財政	2	必	必	教・資	3-4	
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	必	必	教・資	2	
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	必	必	教・資	3	
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	必	必	教・資	3	
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	2	選	選	教・資	1	
		総合的な学習(探究)の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	2	必	必	教・資	3	
		特別活動の指導法	特別活動の理論と実践	2	必	必	教・資	1	
		教育の方法及び技術	教育方法論(情報通信技術の活用を含む) ※2	2	必	必	教・資	2-3	
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	※2. 左記事項は「教育方法論(情報通信技術の活用を含む)」に含む。	—	—	—	—	—	—
		生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論 ※3	2	必	必	教・資	2	
		教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談	2	必	必	教・資	3	
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	※3. 左記事項は「生徒・進路指導論」に含む。	—	—	—	—	—	—		
第五欄	教育実践に関する科目	教育実習 ※4. 中高両免許校種の受講登録者は「教育実習Ⅱ」(4単位)を履修修得すること。	教育実習Ⅰ(事前指導)	1	必	必	教・資	3	
		教職実践演習	教育実習Ⅱ(事後指導を含む) ※4	4	選必	選必	教・資	4	
			教育実習Ⅲ(事後指導を含む) ※4	2	選必	選必	教・資	4	
			教職実践演習(中・高) ※5	2	必	必	教・資	4	
第六欄	大学が独自に設定する科目 ※6 学校図書館司書教諭科目：受講登録者のみ履修可。 「学校図書館司書教諭」取得希望者は、5科目全て必修。	学校経営と学校図書館 ※6	2	選	選	教・資	2-3		
		学校図書館メディアの構成 ※6	2	選	選	教・資	2-3		
		学習指導と学校図書館 ※6	2	選	選	教・資	2-3		
		読書と豊かな人間性 ※6	2	選	選	教・資	2-3		
		情報メディアの活用 ※6	2	選	選	教・資	2-3		

※5.教育実習の単位を修得できない場合、単位は付与されない。

必・選必の合計単位数	27	27
-------------------	----	----

C 教科及び教科の指導法に関する科目
2023(R05)年度以降入学生適用

科目区分説明 総合…学部の総合教育科目 専門…学部の専門科目
教・資…教免・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)
複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。

高1 情報

高等学校一種 情報

法令科目区分	教 職		学 部		修得状況		
	授 業 科 目	単 位	高 1 情 報	科目区分	開講年次	修得年次	成績
	○印は一般的包括的な内容を含む科目						
①教科に関する専門的事項 高等学校一種 情報	情報社会・情報倫理	2	必	専 門	1-2		
	情報科学論	2	選	専 門	1-2		
	情報産業論	2	選	専 門	1-2		
	国際情報論	2	選	専 門	3-4		
	コンピュータ・情報処理(実習を含む。)	2	必	総 合	1-2		
		2	選	総 合	1-2		
		2	選	総 合	1-2		
		2	選	総 合	1-2		
		2	選	専 門	2-3		
		2	選	専 門	2-3		
	情報システム(実習を含む。)	2	必	専 門	1-2		
		2	選	専 門	1-2		
		2	選	専 門	2-3		
		2	選	専 門	2-3		
	情報通信ネットワーク(実習を含む。)	2	必	総 合	1-2		
	マルチメディア表現・技術(実習を含む。)	2	必	専 門	1-2		
		2	選	総 合	1-2		
	情報と職業	2	必	専 門	1-2		
		2	選	専 門	1-2		

教科に関する専門的事項 20単位以上修得	①必・選必の合計単位数	12			
	(20単位以上にするために、追加して修得必要な単位数)	8			
②各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	情報科教育論	2	必	教・資	2
	情報科指導法	2	必	教・資	3
各教科の指導法 高1種免 4単位以上修得	②各教科の指導法の合計単位数	4			

高1 商業

高等学校一種 商業

法令科目区分	教 職		学 部		修得状況		
	授 業 科 目	単 位	高 1 商 業	科目区分	開講年次	修得年次	成績
	○印は一般的包括的な内容を含む科目						
①教科に関する専門的事項 高等学校一種 商業	商業の関係科目	2	必	専 門	1-2		
		2	選	専 門	1-2		
		2	選	専 門	2-3		
		2	選	専 門	2-3		
		2	選	専 門	2-3		
		2	選	専 門	2-3		
		2	選	専 門	2-3		
		2	必	専 門	3-4		
		2	必	専 門	3-4		
		2	選	専 門	2-3		
		2	選	専 門	2-3		
		2	必	専 門	2-3		
		2	選	専 門	2-3		
		2	選	専 門	2-3		
		2	選	専 門	2-3		
		2	選	専 門	2-3		
		2	必	教・資	3		
		2	必	教・資	3		

教科に関する専門的事項 20単位以上修得	①必・選必の合計単位数	12			
	(20単位以上にするために、追加して修得必要な単位数)	8			
②各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	商業科教育論	2	必	教・資	2
	商業科指導法	2	必	教・資	3
各教科の指導法 高1種免 4単位以上修得	②各教科の指導法の合計単位数	4			